

## 令和6年度第2回東京都内水面漁場管理委員会議事結果

- 1 開催日時 令和6年7月23日(火) 14時00分から16時00分まで
- 2 出席委員 安永会長、内海委員、大久保委員、小島委員、塚本委員、小林委員、村井委員、丸山委員
- 3 出席者 東京都産業労働局農林水産部水産課  
藤井水産課長、龍課長代理、横山主事  
東京都島しょ農林水産総合センター 中野所長、小野室長、橋爪研究員  
東京都内水面漁場管理委員会事務局 鶴殿

### 4 議事内容

#### <報告事項>

- (1) 令和6年度全国内水面漁場管理委員会連合会総会開催報告  
令和6年5月31日に都内で開催された連合会総会について報告
- (2) 秋川漁協の遊漁規則の改正について  
前回の委員会で答申を回答した秋川漁協の遊漁規則について、都で認可されたこと等を報告
- (3) 令和6年度多摩川のアユ遡上状況について  
島しょ農林水産総合センターが実施しているアユ遡上調査について報告
- (4) アユの解禁について  
令和6年6月1日多摩川、秋川漁協、6月17日に奥多摩漁協でアユが解禁されたので、解禁から今までの漁場の状況について報告
- (5) 多摩川のシジミ漁業権の行使状況について東京都内水面漁業調整規則の改正について  
大田漁協を中心とした、多摩川のシジミ漁業権行使状況について報告。多摩川河口のシジミについては、現在も資源量が少ないため、禁漁中。  
令和6年4月1日付で条例が改正について報告

#### <議案>

- (1) 多摩川のしじみ漁業権免許に伴う漁業権行使の制限に係る委員会指示について  
現行指示と同内容とし、期間を令和6年9月1日から令和7年8月31日と1年間延長。
  - 主な意見  
塚本委員 電子遊漁券は2種類あったと思うのですが、どちらを使うのですか。  
安永会長 秋川漁協は2種類を同時に導入する方向で考えています。  
小林委員 電子遊漁券を導入すると遊漁者の購入データや釣りのデータなどが漁協で見ることができるようになるので、その活用も漁協として考えていくと遊漁者のさらなる増加に活用できるのでは  
事務局 電子遊漁券で得られるデータの重要性は、昨年度開催された水産課専門懇談会でも中奥委員からその重要性について提言されています。水産課としても活用方法等検討したいと考えています。  
安永会長 秋川漁協としてもこの件には注目して水産課と相談しながら活用を検討します。
  - 審議結果  
事務局(案) どおり引き続き委員会指示を1年間延長することに異議なし

#### <その他>

- (1) 今後の日程について  
令和6年9月 第3回委員会  
全国内水面漁場管理委員会連合会研修会  
・研修内容現在検討中  
令和6年10月 東日本ブロック協議会(山形県)  
令和6年11月 第4回委員会  
※ 第21期内水面漁場管理委員会任期は令和6年11月末まで